

# 貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
<b>【流動資産】</b>	<b>【356,690,313】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【182,126,846】</b>
現金	6,886,875	未払金	44,861,544
当座預金	44,433,003	未払費用	51,723,767
普通預金	63,375	短期借入金	6,250,000
定期預金	10,000,000	預り金	25,861,735
通知預金	2,500,000	未払法人税等	1,090,000
未収運賃	71,393,495	未払消費税等	52,339,800
貯蔵品	1,007,880	<b>【固定負債】</b>	<b>【463,829,200】</b>
前渡金	10,575,293	長期借入金	460,882,000
仮払金	8,434,300	退職給付引当金	2,947,200
事故仮払金	27,650,921	<b>負債の部合計</b>	<b>645,956,046</b>
立替金	15,385,755	<b>純資産の部</b>	
前払費用	12,101,353	<b>【株主資本】</b>	<b>【35,626,706】</b>
未収入金	147,518,063	(資本金)	(90,000,000)
貸倒引当金	△1,260,000	資本金	90,000,000
<b>【固定資産】</b>	<b>【321,761,580】</b>	(資本剰余金)	(90,000,000)
(有形固定資産)	(269,420,727)	資本準備金	90,000,000
建物	88,506,611	(利益剰余金)	(△144,373,294)
建物付属設備	13,173,789	繰越利益剰余金	△144,373,294
構築物	26,702,837	(うち当期純利益)	(8,662,619)
機械装置	1,320,841	<b>【評価・換算差額等】</b>	<b>【△3,130,859】</b>
車両	55,030,054	その他有価証券評価差額金	△3,130,859
什器備品	8,514,045	<b>純資産合計</b>	<b>32,495,847</b>
土地	76,172,550		
(無形固定資産)	(20,894,793)		
ソフトウェア	197,032		
借地権	20,000,000		
電話加入権	697,761		
(投資その他資産)	(31,446,060)		
敷金	657,000		
投資有価証券	11,354,543		
出資金	6,430,000		
保証金	2,203,700		
長期前払費用	8,069,865		
ゴルフ会員権	2,730,952		
<b>資産の部合計</b>	<b>678,451,893</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>678,451,893</b>

# 個別注記表

自 平成26年 4月 1日

至 平成27年 3月31日

## I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### ① 投資有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法)

イ 満期保有目的債権

償却原価法(定額法)

#### ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 法人税法の規定による定率法

但し、平成10年4月以降に取得した建物は定額法

無形固定資産 法人税法の規定による定額法

### 3. 引当金の計上基準

貸倒引当金 法人税法の規定による法定繰入率により計上

### 4. 収益及び費用の計上基準

収益は実現主義により、費用は発生主義により計上

### 5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

#### ① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

#### ② 消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

6. 有形固定資産の減価償却累計額は186,655,712円

7. 退職給付引当金は、当期要支給額の40%を計上しています。

8. 減価償却費は、当期算出償却額の20%を計上しています。

9. 子会社に対する債権額は133,267,592円

10. 発行済株式総数は3,600,000株

11. 1株当りの当期純利益は2円40銭